



ポーリングされる MIB および使用される Perfmon カウンタ オブジェクト

Cisco Prime Unified Operations Manager (Prime UOM) は、MIB と Perfmon カウンタ オブジェクトからデータを取得します。

- 「[Prime UOM が使用する MIB](#)」 (P.B-1)
- 「[Prime UOM が使用する Perfmon カウンタ オブジェクト](#)」 (P.B-3)

Prime UOM が使用する MIB

Prime UOM は、特定の MIB をポーリングして障害管理に関する情報を取得します。ポーリングはポーリング間隔に基づいて実行されます。ポーリング間隔については、「[ポーリングとしきい値の設定](#)」(P.19-1) を参照してください。MIB 情報を取得できるかどうかは、付随するいくつかの条件、つまり、デバイスが MIB をサポートしているかどうか、デバイスに適切に SNMP が実装されているかどうか、デバイスにアクセス可能かどうかなどによって異なります。

Prime UOM は、次の MIB をポーリングします。

- CISCO-CAS-IF-MIB
- CISCO-CDP-MIB
- CISCO-CCM-MIB
- CISCO-CCME-MIB
- CISCO-CONTACT-CENTER-APPS-MIB
- CISCO-CVP-MIB
- CALISTA-DPA-MIB
- CISCO-DSP-MGMT-MIB
- CISCO-ENVMON-MIB
- CISCO-FLASH-MIB
- CISCO-GATEKEEPER-MIB
- CISCO-ISDN-MIB
- CISCO-LS1010-MIB
- CISCO-MEETINGPLACE-MIB
- CISCO-MEMORY-POOL-MIB

- CISCO-METRO-PHY-MIB
- CISCO-NotificationEvent-MIB
- CISCO-POP-MGMT-MIB
- CISCO-PROCESS-MIB
- CISCO-RHINO-MIB
- CISCO-RTTMON-MIB
- CISCO-SRST-MIB
- CISCO-STACK-MIB
- CISCO-TELEPRESENCE-MIB
- CISCO-UNITY-MIB
- CISCO-UNITY-EXPRESS-MIB
- CISCO-VLAN-MEMBERSHIP-MIB
- CISCO-VOICE-APPS-MIB
- CISCO-VOICE-DIAL-CONTROL-MIB
- CISCO-VOICE-IF-MIB
- CISCO-VTP-MIB
- CPQSIINFO-MIB
- CPQHLTH-MIB
- CPQHOST-MIB
- CPQNIC-MIB
- CPQSM2-MIB
- DIAL-CONTROL-MIB
- ENTITY-MIB
- ENTITY-FRU-CONTROL-MIB
- ETHERLIKE-MIB
- HOST-RESOURCES-MIB (RFC 1514)
- UMSASSETID-MIB
- UMSEVENT-MIB
- UMSLMSENSOR-MIB
- IF-MIB (RFC 1493)
- IF-MIB (RFC 1573)
- ISDN-MIB
- ibmpsgProcessor
- ibmpsgLMSensor
- ibmpsgPower
- ibmpsgLMSensor
- MIB-II (RFC 1213)
- OLD-CISCO-CHASSIS-MIB

- OLD-CISCO-CPU-MIB
- OLD-CISCO-ENV-MIB
- OLD-CISCO-INTERFACES-MIB
- OLD-CISCO-MEMORY-MIB
- OLD-CISCO-MEMORY-POOL-MIB
- OLD-CISCO-SYSTEM-MIB
- SYS-APPL-MIB
- UMSEVENT-MIB

Prime UOM が使用する Perfmon カウンタ オブジェクト

Prime UOM は、Cisco Unified Communications Manager プラットフォーム上の Perfmon カウンタ オブジェクトを使用し、次のポーリング設定に基づいて情報を収集します。

- **Voice Health Settings** : これらの設定のポーリングはデフォルトではイネーブルです (「[Voice Health Settings : ポーリング](#)」 (P.19-23) を参照)。
- **Voice Utilization Setting** : これらの設定のポーリングはデフォルトではディセーブルです。パフォーマンス グラフに表示するために、パフォーマンスおよびキャパシティのデータを収集するためには、これらの設定をイネーブルにする必要があります。「[Voice Utilization Settings : ポーリング](#)」 (P.19-27) を参照してください。

Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにすると、収集されたデータもファイルに格納されます。詳細については、「[データ ファイル : メンテナンスと使用方法](#)」 (P.I-1) を参照してください。

Prime UOM が使用するカウンタ オブジェクトと、各カウンタについて説明しているページは、次のとおりです。

- 「[Cisco CallManager](#)」 (P.B-4)
- 「[Cisco CallManager アテンダント コンソール](#)」 (P.B-6)
- 「[Cisco Messaging Interface](#)」 (P.B-6)
- 「[Cisco MGCP ゲートウェイ](#)」 (P.B-6)
- 「[Cisco MGCP T1 CAS デバイス](#)」 (P.B-7)
- 「[Cisco MGCP PRI デバイス](#)」 (P.B-8)
- 「[Cisco MGCP BRI デバイス](#)」 (P.B-8)
- 「[Cisco MGCP FXO デバイス](#)」 (P.B-9)
- 「[Cisco MGCP FXS デバイス](#)」 (P.B-9)
- 「[Cisco CtiManager](#)」 (P.B-10)
- 「[Cisco CTI Manager](#)」 (P.B-11)
- 「[Cisco Analog Access](#)」 (P.B-11)
- 「[Cisco H323](#)」 (P.B-12)
- 「[Cisco Location](#)」 (P.B-12)
- 「[Cisco Media Streaming Application](#)」 (P.B-13)
- 「[Cisco Meeting Place デバイス](#)」 (P.B-14)

■ Prime UOM が使用する Perfmon カウンタ オブジェクト

- 「Cisco MOH デバイス」 (P.B-15)
- 「Cisco MTP デバイス」 (P.B-15)
- 「Cisco ハードウェア コンファレンス ブリッジ デバイス」 (P.B-16)
- 「Cisco Personal Assistant」 (P.B-16)
- 「Cisco SIP」 (P.B-17)
- 「Cisco ソフトウェア コンファレンス ブリッジ デバイス」 (P.B-17)
- 「Cisco TFTP」 (P.B-17)
- 「Cisco トランスコード デバイス」 (P.B-17)
- 「Cisco Unified Presence Server」 (P.B-18)
- 「Cisco Unity」 (P.B-18)
- 「Cisco Unified Customer Voice Portal」 (P.B-18)
- 「メモリ」 (P.B-19)
- 「プロセッサ」 (P.B-20)



(注) Prime UOM が、Cisco IOS ゲートウェイに関するデータを収集するために使用する MIB の詳細については、「Prime UOM が使用する MIB」 (P.B-1) を参照してください。

Cisco CallManager

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified CallManager レベルのデータを提供します。

表 B-1 Cisco Unified CallManager カウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
CallsActive	現在アクティブなストリーム接続の数。CallsActive は実際に音声パスが接続されているコールです。
RegisteredMGCPGateway	登録された MGCP ゲートウェイの数。
FXSPortInService	現在使用中の FXS ポートの数。
FXSPortsActive	現在アクティブな FXS ポートの数。
FXOPortsInService	現在使用中の FXO ポートの数。
FXOPortsActive	現在アクティブな FXO ポートの数。
T1SpansInService	現在使用中の T1 CAS スパンの数。
T1ChannelsActive	現在アクティブな T1 CAS 音声チャンネルの数。
PRIspansInService	現在使用中の PRI スパンの数。
PRIChannelsActive	現在アクティブな PRI 音声チャンネルの数。
BRIspansInService	現在使用中の BRI スパンの数。
BRIChannelsActive	現在アクティブな BRI 音声チャンネルの数。
CallsAttempted	試行されたコールの数。
CallsCompleted	音声パスが確立されたコールの数。
CallsInProgress	現在進行中 (オフ フック) のコールの数。
MOHMulticastResourceActive	現在使用中のマルチキャスト MOH リソースの数。

表 B-1 Cisco Unified CallManager カウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
MOHMulticastResourceAvailable	現在使用可能なマルチキャスト MOH リソースの数。
MOHTotalMulticastResources	マルチキャスト MOH リソースの合計数。
MOHTotalUnicastResources	ユニキャスト MOH リソースの合計数。
MOHUnicastResourceActive	現在アクティブなユニキャスト MOH リソースの数。
MOHUnicastResourceAvailable	現在使用可能なユニキャスト MOH リソースの数。
RegisteredAnalogAccess	登録された Cisco Analog Access ゲートウェイの数。
RegisteredHardwarePhones	登録された Cisco ハードウェア IP フォンの数。
RegisteredMGCPGateway	登録された MGCP ゲートウェイの数。
RegisteredOtherStationDevices	Cisco ハードウェア IP フォン以外の登録されたステーションデバイスの数。
SWConferenceCompleted	Cisco Unified Communications Manager から割り当てられ、その後解放されたソフトウェア コンファレンス ブリッジを使用した会議の合計数。
SWConferenceResourceActive	すべての登録済みソフトウェア会議デバイス上で使用中の会議リソースの合計数。
SWConferenceResourceAvailable	現時点で開始できるソフトウェアベースの新規会議の数。
TranscoderResourceActive	すべての登録済みトランスコーダ デバイスで現在アクティブなトランスコーダの数。
TranscoderResourceAvailable	すべての登録済みトランスコーダ デバイスで現在使用可能なトランスコーダの合計数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンでサポートされるカウンタ	
UnicastHardwareConferenceActiveParticipants	現在アクティブなユニキャスト ハードウェア会議リソースの数。
UnicastHardwareConferenceCompleted	完了したユニキャスト会議の数。
UnicastHardwareConfResourceActive	現在アクティブなユニキャスト会議リソースの数。
UnicastHardwareConfResourceAvailable	現在使用可能なユニキャスト会議リソースの数。
MediaTermPointsResourceActive	現在アクティブな MTP リソースの数。
MediaTermPointsResourceAvailable	現在使用可能な MTP リソースの数。
SWConferenceActiveParticipants	すべての登録済みソフトウェア会議デバイス上でアクティブな会議の数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
HWConferenceActive	Cisco Unified Communications Manager に登録されたすべてのハードウェア会議デバイス上でアクティブな会議の数。
HWConferenceCompleted	Cisco Unified Communications Manager から割り当てられたハードウェア コンファレンス ブリッジを使用して完了 (解放) した会議の数。
HWConferenceOutOfResources	この Cisco Unified Communications Manager が自身に登録されているハードウェア会議リソースからリソースを割り当てようとして、利用可能なリソースがなかった回数。
HWConferenceResourceActive	Cisco Unified Communications Manager に登録されたすべてのハードウェア会議デバイス上でアクティブな会議リソースの数。
HWConferenceResourceAvailable	現在使用可能なハードウェア会議リソースの数。

表 B-1 Cisco Unified CallManager カウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
HWConferenceResourceTotal	すべての登録済みハードウェア会議ブリッジ。デバイスによって提供されるハードウェア会議リソースの合計数
MTPResourceActive	現在アクティブなメディア ターミネーション ポイントリソースの数。
MTPResourceAvailable	現在使用可能な MTP リソースの数。
MTPResourceTotal	すべての登録済み MTP デバイスによって提供される MTP リソースの合計数。
SWConferenceActive	すべての登録済みソフトウェア会議デバイス上でアクティブな会議の数。
MediaListResourceExhausted	この Cisco Unified Communications Manager が自身に登録されているソフトウェア会議リソースからリソースを割り当てようとして、利用可能なリソースがなかった回数。
SWConferenceResourceTotal	すべての登録済みソフトウェア コンファレンス ブリッジ デバイスによって提供されるソフトウェア会議リソースの数。
TranscoderResourceTotal	すべての登録済みトランスコーダ デバイスによって提供されるトランスコーダ リソースの合計数。

Cisco CallManager アテンダント コンソール

このカウンタ オブジェクトは、Cisco CallManager アテンダント コンソールに関するデータを提供します。

表 B-2 Cisco CallManager アテンダント コンソール

カウンタ	説明
CcmLineLinkState	行の状態。0、1、10、11 のいずれかになります。
HeartBeat	Telephony Call Dispatcher (TCD) サービスが起動して動作しているかどうかを示す増分カウント。このカウントが増加しない場合は、TCD サービスがダウンしていることを示します。

Cisco Messaging Interface

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Messaging Interface レベルのデータを提供します。

表 B-3 Cisco Messaging Interface カウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
HeartBeat	Cisco Messaging Interface (CMI) サービスが起動して動作しているかどうかを示す増分カウント。このカウントが増加しない場合は、CMI サービスがダウンしていることを示します。

Cisco MGCP ゲートウェイ

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイに関する MGCP ゲートウェイ レベルのデータを提供します。表 A-2 に示すカウンタのセットが、該当するゲートウェイごとに 1 セットずつ存在します。



(注) 表 B-4 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-4 Cisco MGCP ゲートウェイのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
FXSPortsInService	ゲートウェイで現在使用中の FXS ポートの数
FXSPortsActive	ゲートウェイのコールで現在アクティブな FXS ポートの数
FXOPortsInService	ゲートウェイで現在使用中の FXO ポートの数
FXOPortsActive	ゲートウェイのコールで現在アクティブな FXO ポートの数
T1SpansInService	ゲートウェイで現在使用中の T1 CAS スパンの数
T1ChannelsActive	ゲートウェイのコールで現在アクティブな T1 CAS 音声チャンネルの数
PRISpansInService	ゲートウェイで現在使用中の PRI スパンの数
PRISpansActive	ゲートウェイのコールで現在アクティブな PRI 音声チャンネルの数
BRIspansInService	ゲートウェイで現在使用中の BRI スパンの数
BRIChannelsActive	ゲートウェイで現在アクティブな BRI 音声チャンネルの数

Cisco MGCP T1 CAS デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイ上の各 T1 CAS トランクに関してチャンネル レベルのデータを提供します。表 A-3 に示す 26 個のカウンタのセットが、T1 CAS トランクごとに 1 セットずつ存在します。



(注) 表 B-5 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-5 Cisco MGCP T1 CAS デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Channel 1 Status ~ Channel 24 Status	MGCP T1 CAS デバイスに関連付けられた B チャンネルの中で指定された B チャンネルのステータス <ul style="list-style-type: none"> 0 = Unknown 1 = Out of service 2 = Idle 3 = Busy 4 = Reserved
CallsCompleted	MGCP T1CAS デバイスから発信され正常に確立されたコールの合計数
OutboundBusyAttempts	使用可能な音声チャンネルがないときに、MGCP T1CAS デバイス経由でコールの確立を試行した合計回数

Cisco MGCP PRI デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイ上の各 T1/E1 PRI トランクに関してチャンネル レベルのデータを提供します。表 A-4 に示す 33 個のカウンタのセットが、PRI トランクごとに 1 セットずつ存在します。E1 PRI トランクの場合は 31 本のチャンネルが使用されますが、T1 PRI トランクの場合は 24 本のチャンネルだけが使用されます。



(注) 表 B-6 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-6 Cisco MGCP PRI デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Channel 1 Status ~ Channel 31 Status	MGCP PRI デバイスに関連付けられた B チャンネルの中で指定された B チャンネルのステータス <ul style="list-style-type: none"> • 0 = Unknown • 1 = Out of service • 2 = Idle • 3 = Busy • 4 = Reserved
CallsCompleted	MGCP PRI デバイスから発信され正常に確立されたコールの合計数
OutboundBusyAttempts	使用可能な音声チャンネルがないときに、MGCP PRI デバイス経由でコールの確立を試行した合計回数

Cisco MGCP BRI デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイ上の各 BRI トランクに関してチャンネル レベルのデータを提供します。表 B-7 に示す 3 個のカウンタのセットが、BRI トランクごとに 1 セットずつ存在します。



(注) 表 B-7 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-7 Cisco MGCP BRI デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Channel 1 Status ~ Channel 2 Status	MGCP BRI デバイスに関連付けられた B チャンネルの中で指定された B チャンネルのステータス <ul style="list-style-type: none"> • 0 = Unknown • 1 = Out of service • 2 = Idle • 3 = Busy • 4 = Reserved
DataLinkInService	データ リンクのステータス

Cisco MGCP FXO デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイの各 FXO ポートに関するデータを提供します。表 B-8 に示す 2 個のカウンタのセットが、MGCP ゲートウェイの FXO デバイスごとに 1 セットずつ存在します。



(注) 表 B-8 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-8 Cisco MGCP FXO デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
CallsCompleted	MGCP FXO デバイスから発信され正常に確立されたコールの数
OutboundBusyAttempts	使用可能な音声チャンネルがないときに、MGCP FXO デバイス経由でコールの確立を試行した回数
PortStatus	この MGCP FXO デバイスに関連付けられた FXO ポートのステータス

Cisco MGCP FXS デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager に登録された MGCP ゲートウェイの各 FXS ポートに関するデータを提供します。表 B-9 に示す 2 個のカウンタのセットが、MGCP ゲートウェイの FXS デバイスごとに 1 セットずつ存在します。

表 B-9 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-9 Cisco MGCP FXS デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
CallsCompleted	MGCP FXS デバイスから発信され正常に確立されたコールの数
OutboundBusyAttempts	使用可能な音声チャンネルがないときに、MGCP FXS デバイス経由でコールの確立を試行した回数
PortStatus	この MGCP FXS デバイスに関連付けられた FXS ポートのステータス

Cisco CtiManager

このカウンタ オブジェクトは、Cisco CTIManager のアプリケーション接続、オープン デバイス、および回線に関するデータを提供します。表 B-10 に示す 4 個のカウンタのセットが 1 つあります。

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンでサポートされます。Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンについては、「[Cisco CTI Manager](#)」(P.B-11) を参照してください。

表 B-10 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「[Voice Utilization Settings : ポーリング](#)」(P.19-27) を参照してください。

表 B-10 Cisco CtiManager カウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
NumOfActiveCmLink	クラスタ内の Cisco CTIManager と Cisco Unified Communications Manager の間の接続の数
NumOfCtiConnection	Cisco CTIManager へのアプリケーション接続の数
NumOfOpenDevices	Cisco CTIManager に接続されるすべてのアプリケーションによって開かれたデバイスの数
NumOfOpenLines	Cisco CTIManager に接続されているすべてのアプリケーションによって開かれた回線の数

Cisco CTI Manager

このカウンタ オブジェクトは、Cisco CTI Manager のアプリケーション接続、オープン デバイス、および回線に関するデータを提供します。表 B-11 に示す 4 個のカウンタのセットが 1 つあります。

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされます。バージョン 4.0 よりも前の Cisco Unified Communications Manager については、「Cisco CtiManager」(P.B-10) を参照してください。

表 B-11 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-11 Cisco CTI Manager カウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
CmLinkActive	クラスタ内の Cisco CTIManager と Cisco Unified Communications Manager の間の接続の数
CTIConnectionActive	Cisco CTI Manager へのアプリケーション接続の数
DevicesOpen	Cisco CTI Manager に接続されるすべてのアプリケーションによって開かれたデバイスの数
LinesOpen	Cisco CTI Manager に接続されるすべてのアプリケーションによって開かれた回線の数

Cisco Analog Access

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Analog Access に関するデータを提供します。表 B-12 に示す 1 つのカウンタがあります。

表 B-12 Cisco Analog Access のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
PortsActive	現在アクティブなポートの数。ポートでコールが進行しているときに、ポートがアクティブになります。 このカウンタのポーリングは Voice Health Settings によっても制御されますが、パフォーマンス グラフでこのデータを使用できるようにするには、Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。

表 B-12 Cisco Analog Access のカウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Health Settings によって制御される	
OutboundBusyAttempts	使用可能なポートがないときに、このアナログ アクセスを使用してコールの確立を試行した回数。
PortsActive	現在アクティブなポートの数。ポートでコールが進行しているときに、ポートがアクティブになります。
PortsOutOfService	休止中のポートの数。これは、ループ スタート トランクとグラウンド スタート トランクだけに適用されます。

Cisco H323

このカウンタ オブジェクトは、Cisco H323 ゲートウェイおよびゲートキーパーに関するデータを提供します。表 B-13 に示す 4 個のカウンタのセットが、H323 デバイスごとに 1 セットずつ存在します。



(注)

表 B-13 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-13 Cisco H323 のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
CallsActive	現在アクティブなストリーム接続の数。CallsActive は実際に音声パスが接続されているコールです。 このカウンタは、Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンではサポートされません。
CallsAttempted	このデバイス上で試行されたコールの数。コールが正常に確立された試行と失敗した試行の両方を含みます。
CallsCompleted	音声パスが確立されたコールの数。
CallsInProgress	現在進行中のコールの数。すべてのアクティブ コールを含みます。

Cisco Location

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager によって定義された場所に関するデータを提供します。表 B-14 に示す 2 個のカウンタのセットが、場所ごとに 1 セットずつ存在します。

表 B-14 Cisco Location のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンでサポートされるカウンタ	
CurrentAvailableBandwidth	ある場所で使用可能な現在の帯域幅。値がゼロの場合、使用できる帯域幅がないことを示します。
MaxAvailableBandwidth	ある場所で使用可能な最大の帯域幅。値がゼロの場合、使用できる帯域幅が無限にあることを示します。

表 B-14 Cisco Location のカウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
BandwidthAvailable	ある場所で使用可能な現在の帯域幅。値がゼロの場合、使用できる帯域幅がないことを示します。
BandwidthMaximum	ある場所で使用可能な最大の帯域幅。値がゼロの場合、使用できる帯域幅が無限にあることを示します。
Cisco Unified Communications Manager 5.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
CallsInProgress	現在進行中のコールの数。すべてのアクティブ コールを含みます。

Cisco Media Streaming Application



(注) このカウンタ オブジェクトは、Cisco Unified Communications Manager バージョン 4.0 で導入され、Cisco Unified Communications Manager バージョン 4.0 以降でサポートされています。

このカウンタ オブジェクトは、登録済みの Media Termination Point (MTP; メディア ターミネーションポイント)、保留音 (MOH) サーバ、コンファレンス ブリッジ サーバ、および Annunciator に関するデータを提供します。Annunciator デバイスを使用するように設定されているデバイス プールに関連付けられた Cisco Unified Communications Manager グループの Cisco Unified Communications Manager ごとに、表 B-15 に示すカウンタが 1 セットずつ存在します。

表 B-15 Cisco Media Streaming Application のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
CFBConferencesActive	現在アクティブな会議の数。
CFBConferencesTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に開始された会議の合計数。
CFBStreamsActive	すべての会議で現在アクティブなシンプレックス ストリームの合計数。
CFBStreamsAvailable	現在使用可能なコンファレンス ブリッジに割り当てられたストリームの数。
CFBStreamsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降にコンファレンス ブリッジに接続されたシンプレックス ストリームの合計数。
MOHAudioSourcesActive	この MOH サーバで現在アクティブなオーディオ ソースの数。
MOHStreamsActive	すべての接続で現在アクティブなシンプレックス ストリームの合計数。
MOHStreamsAvailable	現在使用可能な MOH デバイスに割り当てられたストリームの数。
MOHStreamsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に MOH サーバに接続されたシンプレックス ストリームの合計数。 このカウンタのポーリングは Voice Health Settings によっても制御されますが、パフォーマンス グラフでこのデータを使用できるようにするには、Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。

表 B-15 Cisco Media Streaming Application のカウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
MTPConnectionsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に開始された MTP インスタンスの合計数。 このカウンタのポーリングは Voice Health Settings によっても制御されますが、パフォーマンス グラフでこのデータを使用できるようにするには、Voice Utilization Settings のポーリングをイネーブルにする必要があります。
MTPInstancesActive	現在アクティブな MTP インスタンスの数。
MTPStreamsActive	すべての接続で現在アクティブなシンプレックス ストリームの合計数。
MTPStreamsAvailable	現在使用可能な MTP デバイスに割り当てられたストリームの数。
MTPStreamsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に MTP デバイスに接続されたシンプレックス ストリームの合計数。
次のカウンタに対するポーリングは Voice Health Settings によって制御される	
MTPConnectionsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に開始された MTP インスタンスの合計数。
MTPStreamsTotal	Cisco IP Voice Media Streaming Application サービスの開始以降に MOH サーバに接続されたシンプレックス ストリームの合計数。

Cisco Meeting Place デバイス



(注) このカウンタ オブジェクトは、Cisco Meeting Place 8.5 で導入されたもので、Cisco Meeting Place バージョン 8.5 以上をサポートします。

このカウンタ オブジェクトは、Cisco Meeting Place サーバに関するデータを提供します。表 B-16 に示すカウンタのセットが、Cisco Meeting Place デバイスごとに 1 セットずつ存在します。

表 B-16 Cisco Meeting Place デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Video Ports Usage	現時点でこの Meeting Place サーバで使用中のビデオ ポートの数。
Maximum Video Ports Available	この Meeting Place サーバで使用可能なビデオ ポートの最大数。
Percentage Video Port Usage	現時点でこの Meeting Place サーバで使用中のビデオ ポートの数パーセンテージで表したものの。
Audio Ports Usage	現時点でこの Meeting Place サーバで使用中のオーディオ ポートの数。
Maximum Audio Ports Available	この Meeting Place サーバで使用可能なオーディオ ポートの最大数。
Percentage Audio Port Usage	現時点でこの Meeting Place サーバで使用中のオーディオ ポートの数パーセンテージで表したものの。
Maximum Audio Ports Usage last 24 hours	最後の 24 時間で使用されたオーディオ ポートの最大数。

表 B-16 Cisco Meeting Place デバイスのカウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
Maximum Video Ports Usage last 24 hours	最後の 24 時間で使用されたビデオ ポートの最大数。
Audio License	ノード上で使用されているオーディオ ライセンスの数。
Maximum Audio License	この Meeting Place システムで使用できるオーディオ ライセンスの最大数。
Video License	ノード上で使用されているビデオ ライセンスの数。
Maximum Video License	この Meeting Place システムで使用できるビデオ ライセンスの最大数。
Peak Meetings last 24 hours	最後の 24 時間の枠内でスケジューリングされた会議の最大数。
Peak Hour	最後の 24 時間のうち会議の最大数があったピーク時間。
Current Meetings	この Meeting Place サーバでの現時点の会議数。

Cisco MOH デバイス

このカウンタ オブジェクトは、Cisco MOH サーバに関するデータを提供します。表 B-17 に示す 7 個のカウンタのセットが、MOH サーバごとに 1 セットずつ存在します。



(注)

表 B-17 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-17 Cisco MOH デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
MOHHighestActiveResources	この MOH サーバでアクティブな同時 MOH 接続の数。マルチキャスト接続とユニキャスト接続の両方を含みます。
MOHMulticastResourceActive	この MOH サーバが処理するマルチキャスト アドレスへの接続の中で現在アクティブなマルチキャスト接続の数。
MOHMulticastResourceAvailable	現在使用可能な MOH サーバによって処理されるマルチキャスト アドレスへのマルチキャスト MOH 接続の数
MOHTotalMulticastResources	この MOH サーバによって処理されるマルチキャスト アドレスに対して接続が許可されたマルチキャスト MOH 接続の数
MOHTotalUnicastResources	この MOH サーバによって許可されたユニキャスト MOH 接続の数
MOHUnicastResourceActive	この MOH サーバへのアクティブなユニキャスト MOH 接続の数
MOHUnicastResourceAvailable	現在非アクティブだが、この MOH サーバで引き続き使用可能なユニキャスト MOH 接続の数

Cisco MTP デバイス

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco MTP デバイスに関する情報を提供します。表 B-18 に示す 3 個のカウンタのセットが、MTP デバイスごとに 1 セットずつ存在します。

■ Prime UOM が使用する Perfmon カウンタ オブジェクト

表 B-18 Cisco MTP デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
ResourceActive	現在アクティブな MTP リソースの数。
ResourceAvailable	現在使用可能な MTP リソースの合計数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
ResourceTotal	MTP リソースの合計数。アクティブで使用可能なリソースが含まれます。

Cisco ハードウェア コンファレンス ブリッジ デバイス

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco ハードウェア コンファレンス ブリッジ デバイスに関する情報を提供します。表 B-19 に示す 6 個のカウンタのセットが、ハードウェア コンファレンス ブリッジ デバイスごとに 1 セットずつ存在します。

表 B-19 Cisco ハードウェア コンファレンス ブリッジ デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
HWConferenceCompleted	このデバイスで割り当てられ解放された会議の合計数。
ResourceActive	このデバイスで現在アクティブなリソースの数。
ResourceAvailable	このデバイスで現在使用可能なリソースの合計数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンでサポートされるカウンタ	
HWConferenceActiveParticipants	すべての登録済みハードウェア会議デバイス上でアクティブな会議の数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
HWConferenceActive	すべての登録済みハードウェア会議デバイス上でアクティブな会議の数。
ResourceTotal	このデバイス上のリソースの合計数 (ResourceAvailable と ResourceActive の合計)。

Cisco Personal Assistant

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco Personal Assistant アプリケーションに関する情報を提供します。

表 B-20 Cisco Personal Assistant のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
WorkingSet メモリの合計 (MB)	このプロセスの任意の時点のワーキングセットの最大バイト数。ワーキングセットとは、プロセスのスレッドで最近使用されたメモリ ページのセットのことです。 システムの空きメモリがしきい値を上回っている場合、ページが使用されていない場合でも、プロセスのワーキングセットに残ります。 空きメモリがしきい値を下回る場合、ページがワーキングセットから削除されます。ページが後で必要になる場合は、ページがメインメモリから出る前にページはワーキングセットに戻されます。

Cisco SIP

このカウンタ オブジェクトは、SIP 電話に関するデータを提供します。

表 B-21 Cisco SIP のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Cisco Unified Communications Manager 5.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
CallsActive	アクティブな SIP コールの数。CallsActive は実際に音声パスが接続されているコールです。
CallsAttempted	試行されたコールの数。
CallsCompleted	音声パスが確立されたコールの数。
CallsInProgress	現在進行中（オフフック）のコールの数。

Cisco ソフトウェア コンファレンスブリッジ デバイス

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco ソフトウェア コンファレンスブリッジデバイスに関する情報を提供します。表 B-22 に示す 6 個のカウンタのセットが、ソフトウェア コンファレンスブリッジデバイスごとに 1 セットずつ存在します。

表 B-22 Cisco Personal Assistant のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
ResourceActive	このデバイスで現在アクティブなリソースの数。
ResourceAvailable	このソフトウェア会議デバイスで現在使用可能なリソースの合計数。
SWConferenceCompleted	このデバイスで割り当てられ解放された会議の合計数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 よりも前のバージョンでサポートされるカウンタ	
SWConferenceActiveParticipant	このデバイスで現在アクティブなソフトウェアベースの会議の数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
SWConferenceActive	このデバイスで現在アクティブなソフトウェアベースの会議の数。
ResourceTotal	このデバイス上のリソースの合計数（ResourceAvailable と ResourceActive の合計）。

Cisco TFTP

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco TFTP サーバに関する情報を提供します。

表 B-23 Cisco TFTP のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
HeartBeat	TFTP サーバが起動して動作しているかどうかを示す増分カウント。このカウントが増加しない場合は、TFTP サーバがダウンしていることを示します。

Cisco トランスコード デバイス

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco トランスコードデバイスに関する情報を提供します。表 B-28 に示す 3 個のカウンタのセットが、トランスコードデバイスごとに 1 セットずつ存在します。

Prime UOM が使用する Perfmon カウンタ オブジェクト

表 B-24 Cisco トランスコード デバイスのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
次のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御される	
ResourceActive	このデバイスで現在アクティブなリソースの数。
ResourceAvailable	このデバイスで現在使用可能なリソースの合計数。
Cisco Unified Communications Manager 4.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
ResourceTotal	このデバイス上のリソースの合計数 (ResourceAvailable と ResourceActive の合計)。

Cisco Unified Presence Server

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco Unified Presence Server に関する情報を提供します。

表 B-25 Cisco Unified Presence Server のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Active IM Sessions	JSM コンポーネントによって管理されている IM セッションの現在の数。
Online Users	JSM コンポーネントによって管理されているオンライン ユーザの現在の数。
Login Rate	単位時間内の現在のログイン レート。
Total XMPP client connections	Connection Manager コンポーネント内で接続されているソケットの数。

Cisco Unity

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco Unity アプリケーションに関する情報を提供します。

表 B-26 Cisco Unity のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
WorkingSet メモリの合計 (MB)	このプロセスの任意の時点のワーキングセットの最大バイト数。ワーキングセットとは、プロセスのスレッドで最近使用されたメモリ ページのセットのことです。 システムの空きメモリがしきい値を上回っている場合、ページが使用されていない場合でも、プロセスのワーキングセットに残ります。 空きメモリがしきい値を下回る場合、ページがワーキングセットから削除されます。ページが後で必要になる場合は、ページがメインメモリから出る前にページはワーキングセットに戻されます。

Cisco Unified Customer Voice Portal

このカウンタ オブジェクトは、登録された Cisco Customer Voice Portal に関する情報を提供します。

表 B-27 Cisco Customer Voice Portal のカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Number Of Ports Available	新しいコールの処理に使用できるポート ライセンスの数。
Number Of Ports In Use	コール サーバで現在使用されているポート ライセンスの数。

表 B-27 Cisco Customer Voice Portal のカウンタ オブジェクト (続き)

カウンタ	説明
Total Number Of Ports Requested	システムの開始以後に作成されたポート ライセンス チェックアウト要求の数。
Total Number Of Ports Request Denied	システムの開始以後に拒絶されたポート ライセンス チェックアウト要求の数。
Total Number Of Calls	後続の Voice Response Unit (VRU) 対応およびコンタクトセンター エージェントへのルーティングのために、システムの開始以後に Intelligent Contact Management (ICM) アプリケーションが受信した新しいコールの合計数。

メモリ

このカウンタ オブジェクトは、プラットフォーム メモリ使用率に関するデータを提供します。



(注)

表 B-29 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「Voice Utilization Settings : ポーリング」(P.19-27) を参照してください。

表 B-28 メモリのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Cisco Unified Communications Manager 5.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
KBytesBuffered	バッファされたメモリの量。
KBytesCached	キャッシュされたメモリの量。
KBytesFree	空きメモリの量。
KBytesFreeSwap	スワップされた空きメモリの量。
KBytesShared	共有されたメモリの量。
KBytesTotal	合計メモリ。
KBytesTotalSwap	スワップされたメモリの合計。
KBytesUsed	使用されたメモリの量。
KBytesUsedSwap	使用されたスワップされたメモリの量。
Cisco IP Contact Center Enterprise、Cisco Unity、または Cisco Unity Connection でサポートされるカウンタ	
AvailableBytes	システムで動作しているプロセスに利用できる物理メモリの量。
CacheBytes	System Cache Resident Bytes、System Driver Resident Bytes、System Code Resident Bytes、および Pool Paged Resident Bytes の各カウンタの合計。
CommittedBytes	コミットされた仮想メモリの量 (コミットされたメモリは、ディスクに書き戻す必要がある場合に、ディスク ページング ファイルに予約される領域の物理メモリです)。
CommitLimit	ページング ファイルを拡張することなくコミットできる仮想メモリ量。

プロセッサ

このカウンタ オブジェクトは、各プロセッサの CPU 使用率と、すべてのプロセッサの合計 CPU 使用率を提供します。



(注) 表 B-29 のカウンタに対するポーリングは Voice Utilization Settings によって制御されます。この設定はデフォルトではディセーブルです。詳細については、「[Voice Utilization Settings : ポーリング](#) (P.19-27) を参照してください。

表 B-29 プロセッサのカウンタ オブジェクト

カウンタ	説明
Processor(<i>n</i>)% Processor Time	プロセッサ <i>n</i> の CPU 使用率
Processor(_Total)% Processor Time	すべてのプロセッサの CPU 使用率の合計
Cisco Unified Communications Manager 5.0 以降のバージョンでサポートされるカウンタ	
CPUTime%	使用された CPU 時間のパーセンテージ
PercentageIdle	CPU アイドル時間のパーセンテージ
PercentageSystem	システムで使用された CPU 時間のパーセンテージ
Percentage User	ユーザによって使用された CPU 時間のパーセンテージ
Cisco IP Contact Center Enterprise、Cisco Unity、または Cisco Unity Connection でサポートされるカウンタ	
% Processor Time	プロセッサが非アイドル スレッドを実行する時間のパーセンテージ